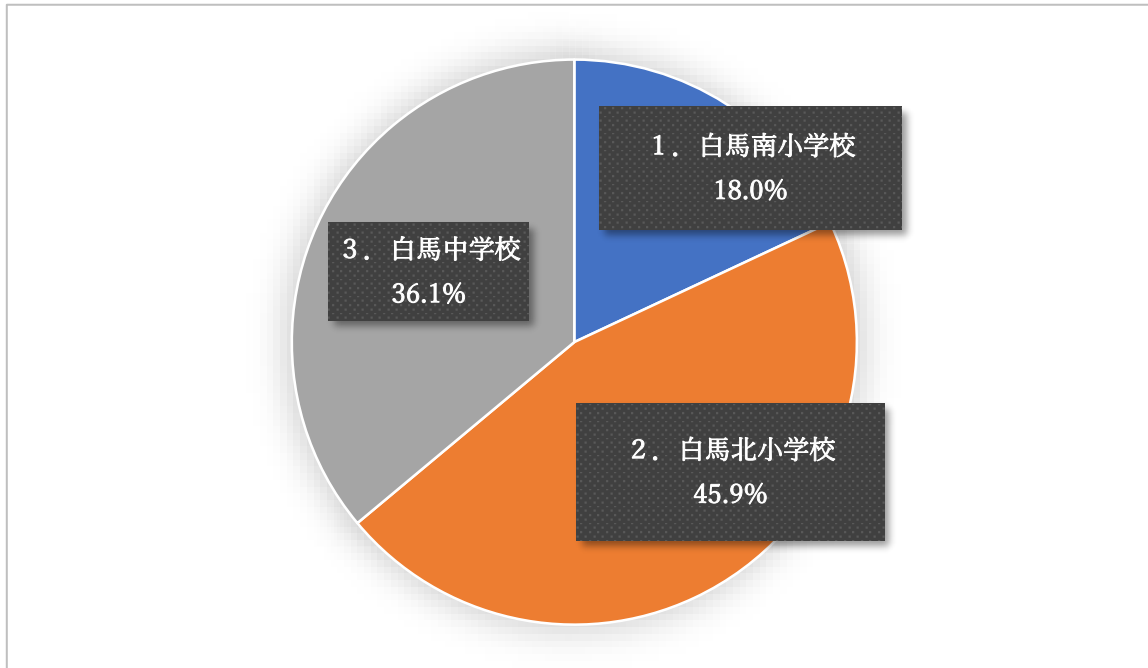


教育環境に関するアンケート結果（教職員）

【問1】あなたが勤務している学校名を選択してください。

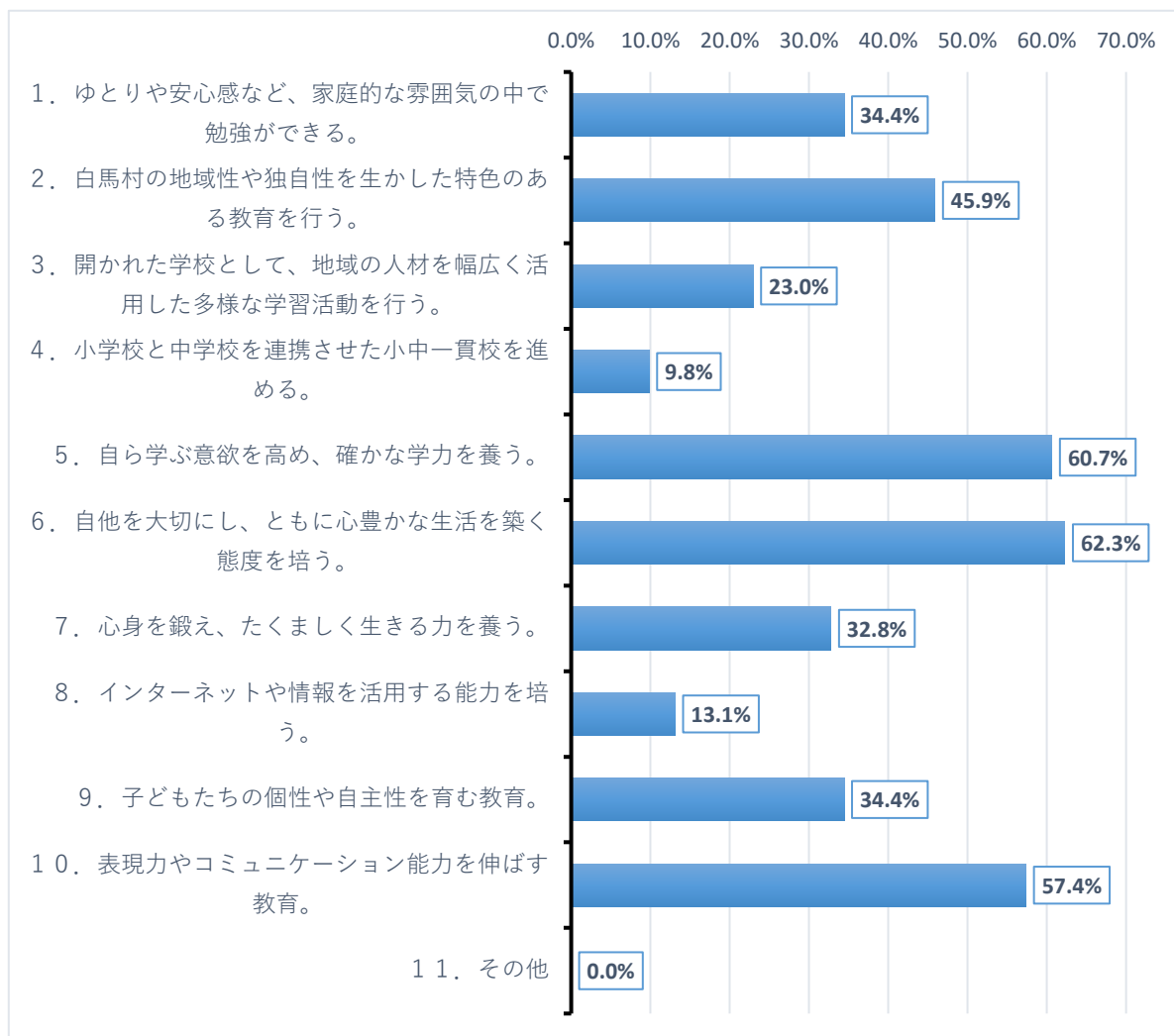
<61件の回答>



【問2】子どもを育てる学校像として、どのようなことが重要と考えますか。特に重視する項目を選択してください。（4つまで選択可）

「自他を大切にし、ともに心豊かな生活を築く態度を培う」が62.3%と最も多く、次いで「自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を養う」が60.7%。「表現力やコミュニケーション能力を伸ばす教育」57.4%「白馬村の地域性や独自性を生かした特色のある教育を行う」45.9%と続く。

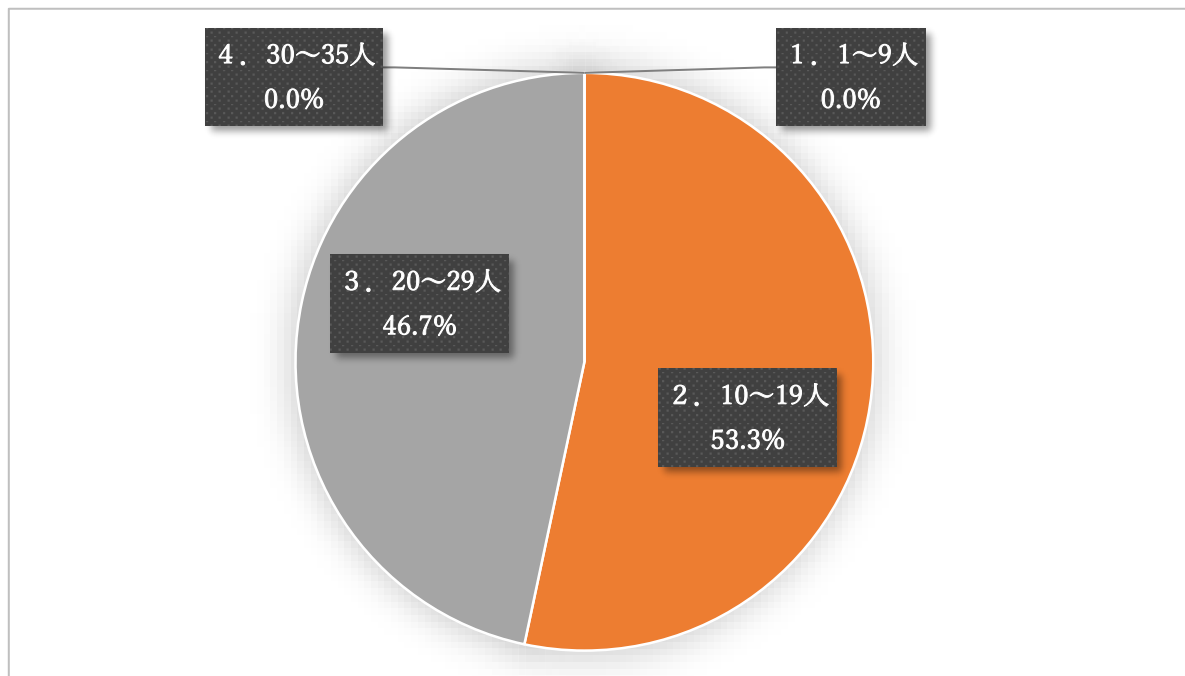
〈61件の回答〉



【問3】 小学校の場合、1 学級あたりの児童数は何人くらいが望ましいと思いますか。
(1つ選択)

「10～19人」が53.3%、「20～29人」46.7%で意見が分かれており、「30～35人」、「1～9人」という回答はなかった。

〈60件の回答〉



【問4】 問3の理由をお聞かせください。(3つまで選択可)

1 「10～19人」を選んだ教職員の理由

- 1 児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすい。〈30名〉
- 2 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。〈16名〉
- 3 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。〈14名〉
- 4 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。〈9名〉
- 5 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。〈7名〉
- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。〈3名〉
- 7 その他〈1名〉

2 「20～29人」を選んだ教職員の理由

- 1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。〈20名〉
- 2 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。〈19名〉
- 3 児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすい。〈17名〉
- 4 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。

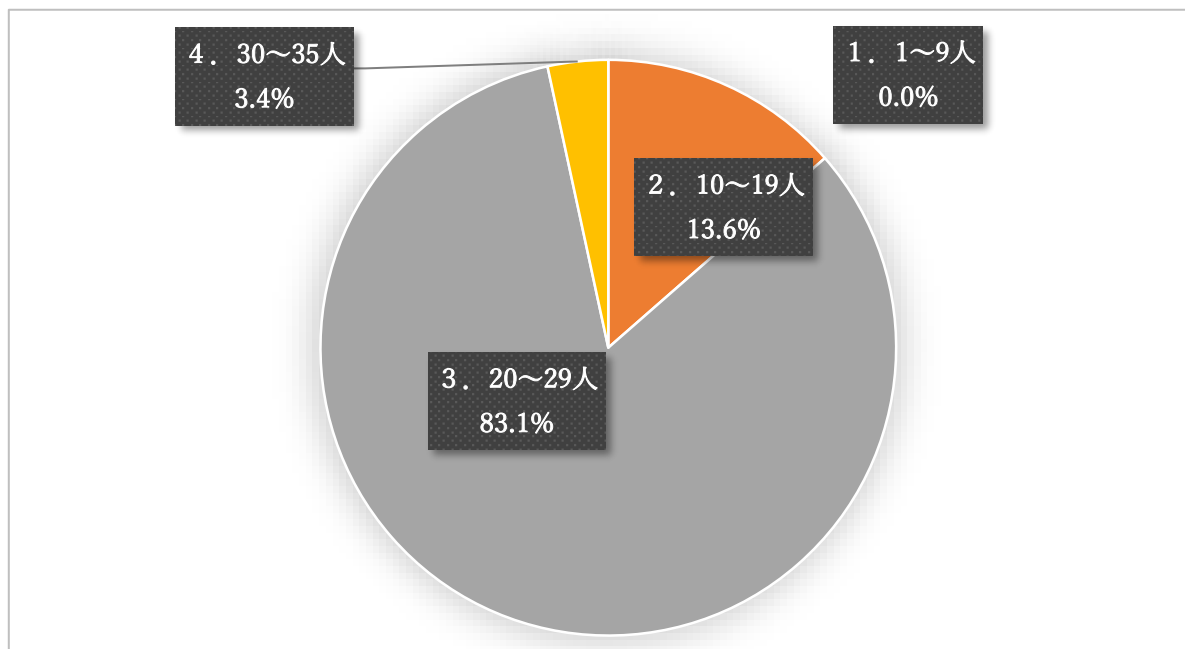
《9名》

- 5 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。《8名》
- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《2名》
- 7 その他《1名》

【問5】中学校の場合、1学級あたりの生徒数は何人くらいが望ましいと思いますか。
(1つ選択)

「20～29人」が83.1%で大多数を占める。次いで「10～19人」が13.6%、
「30～35人」が3.4%で、「1～9人」という回答はなかった。

〈59件の回答〉



【問6】問5の理由をお聞かせください。(3つまで選択可)

1 「20～29人」を選んだ教職員の理由

- 1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。〈37名〉
- 2 児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすい。〈29名〉
- 3 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。〈27名〉
- 4 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。〈16名〉
- 5 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。〈14名〉
- 6 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。〈6名〉
- 7 その他〈1名〉

2 「10～19人」を選んだ教職員の理由

- 1 児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすい。〈6名〉
- 2 子どもたちの人間関係が深まりやすく、クラス内の絆が強まる。〈4名〉
- 3 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。〈2名〉
- 3 多様な考え方に触れ、切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。〈2名〉
- 3 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。〈2名〉

3 「30～35人」を選んだ教職員の理由

1 クラス内に色々な人間関係があり、社会性や協調性を身に付けることができる。

《2名》

2 学校行事や団体活動において、子どもたちの活躍の場が多くなりやすい。

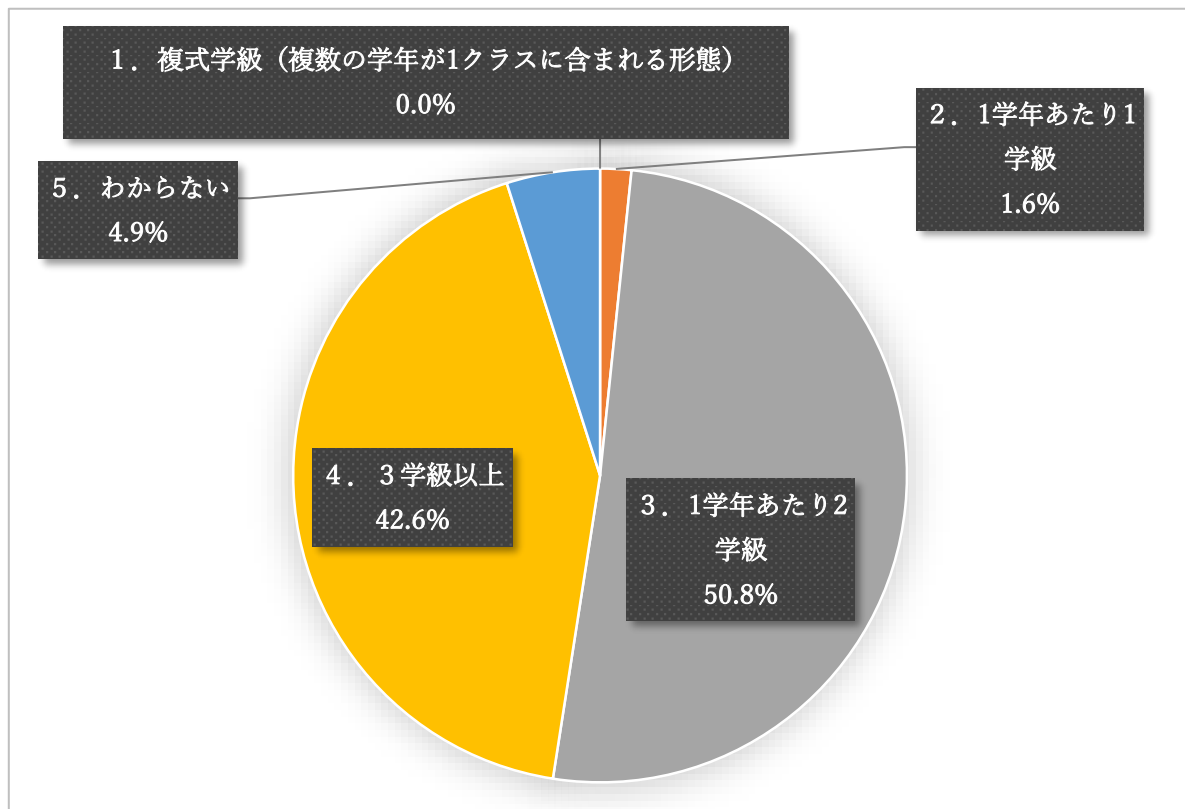
《1名》

【問7】1学年あたりの学級（クラス）数は、何学級くらいが望ましいと思いますか。

（1つ選択）

「2学級」が50.8%、「3学級以上」が42.6%で意見が分かれています。次いで「わからない」が4.9%、「1学級」が1.6%で、「複式学級」という回答はなかった。

〈61件の回答〉



【問8】問7の理由をお聞かせください。（3つまで選択可）

1 「1学年あたり2学級」を選んだ教職員の理由

1 クラス替えができて友だちが広がり、児童・生徒同士の関係を新しくできる。

〈25名〉

2 行き届いた指導がしやすい。〈11名〉

3 学校全体がまとまりやすい。（教員相互の連携がしやすい）〈9名〉

4 クラブ活動や委員会など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がる。〈8名〉

5 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできる。〈5名〉

6 学校施設・教材等を利用しやすい。〈4名〉

7 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。〈3名〉

8 異なった学年との縦の交流が行いやすい。〈1名〉

9 その他〈3名〉

2 「1学年あたり3学級以上」を選んだ教職員の理由

1 クラス替えができて友だちが広がり、児童・生徒同士の関係を新しくできる。

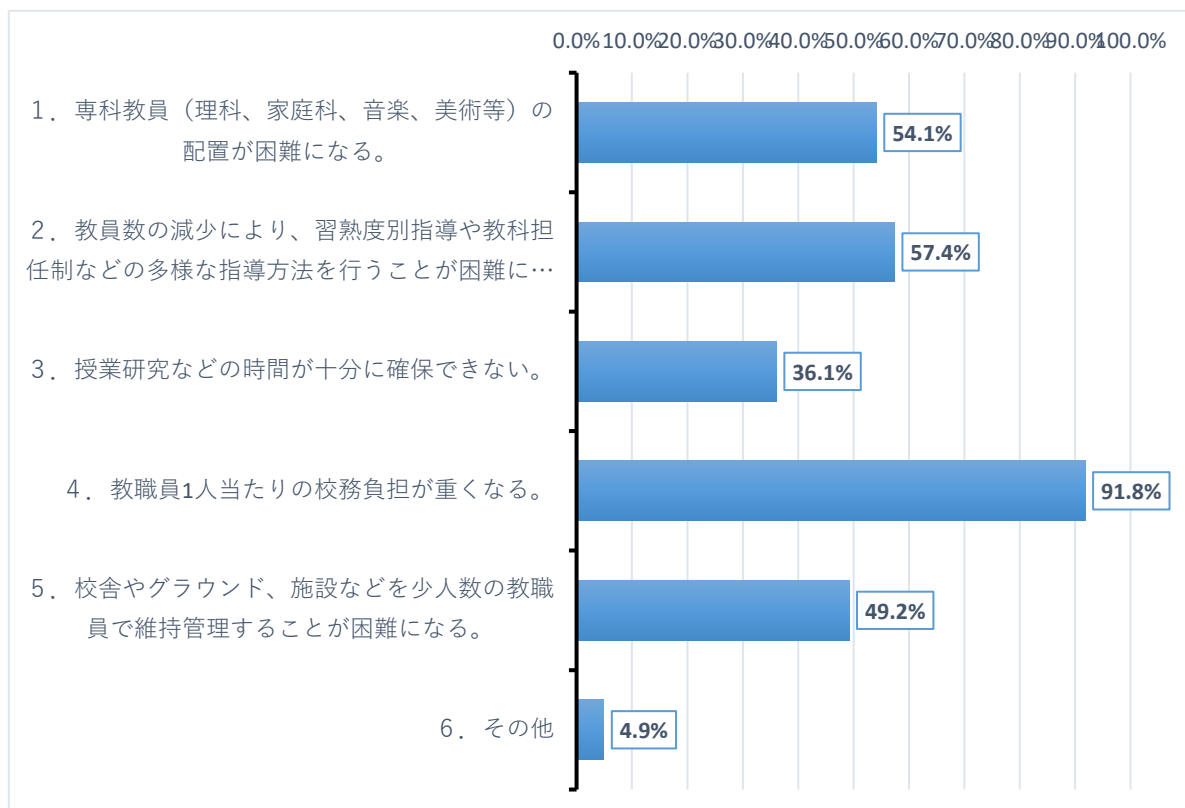
《19名》

- 2 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできる。《11名》
 - 3 行き届いた指導がしやすい。《10名》
 - 4 競争意識が働き、運動意欲や学習意欲が湧きやすい。《5名》
 - 4 クラブ活動や委員会など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がる。《5名》
 - 6 学校全体がまとまりやすい。(教員相互の連携がしやすい) 《4名》
 - 6 異なった学年との縦の交流が行いやすい。《4名》
 - 8 学校施設・教材等を利用しやすい。《3名》
 - 9 その他《2名》
- 3 「わからない」を選んだ教職員の理由**
- ・個々の児童にとって、どれが望ましいのか悩む。
 - ・それぞれのよさがあると思う。
- 4 「1学年あたり1学級」を選んだ教職員の理由**
- 1 学校施設・教材等を利用しやすい。《1名》
 - 2 異なった学年との縦の交流が行いやすい。《1名》
 - 3 クラブ活動や委員会など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がる。《1名》

**【問9】学級規模の縮小に伴い、教職員数も減少するため、危惧されることは何ですか。
あなたが勤務する学校において、特に心配されることについて、当てはまるもの
を選択してください。（複数選択可）**

「教職員 1 人当たりの校務負担が重くなる」が 91.8%と最も多く、次いで「教職員の減少により、習熟別指導や教科担任制などの多様な指導方法を行うことが困難になる。」が 57.4%。「専科教員（理科、家庭科、音楽、美術等）の配置が困難になる」54.1%、「校舎やグラウンド、施設などを少人数の教職員で維持管理することが困難になる。」54.1%と続く。

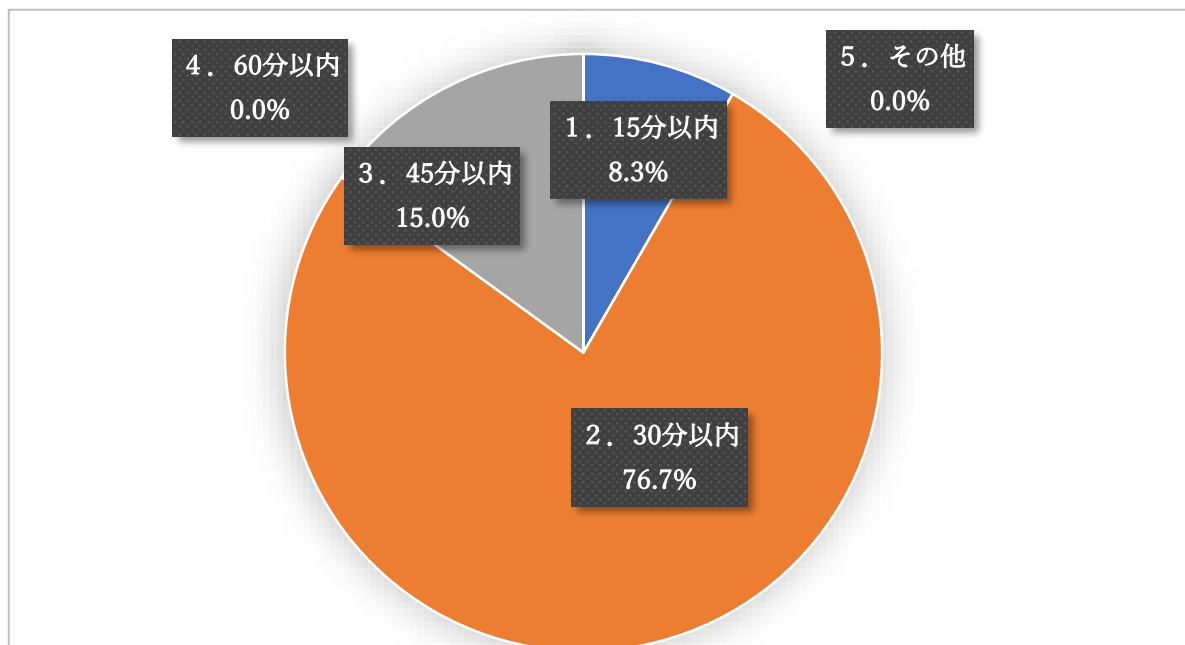
〈61 件の回答〉



【問 10】小学生の望ましいと感じる通勤時間（徒歩の場合）について、1つ選択してください。

「30分以内」が76.7%と最も高く、次いで「45分以内」15.0%、「15分以内」8.3%で、「60分以内」という回答はなかった。

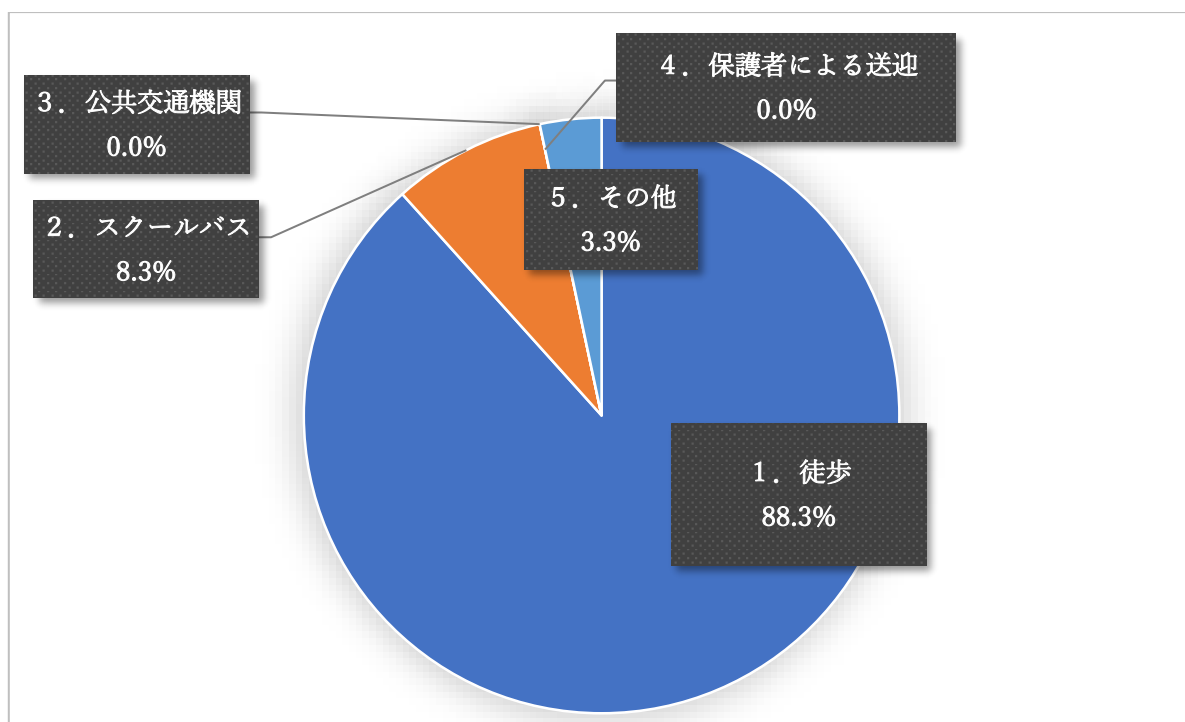
〈60件の回答〉



【問 11】小学生の望ましいと感じる通学方法について、1つ選択してください。

「徒歩」が88.3%と大多数を占めている。次いで「スクールバス」8.3%、「その他」3.3%で、「公共交通機関」や「保護者による送迎」という回答はなかった。

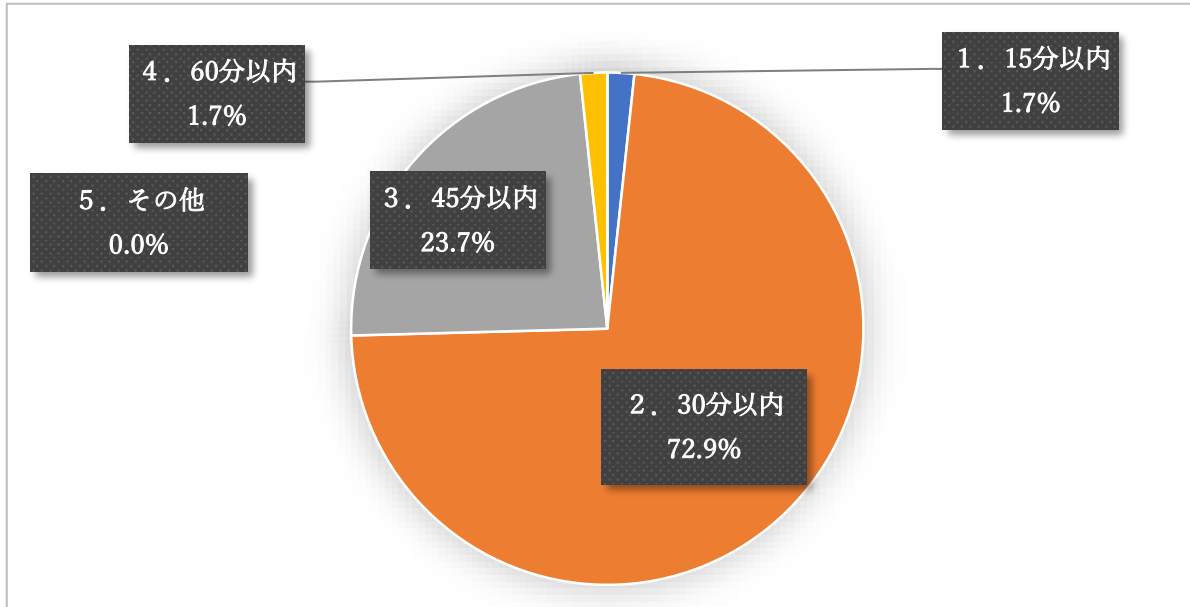
〈60件の回答〉



【問 12】中学生の望ましいと感じる通勤時間（徒歩又は自転車の場合）について、1つ選択してください。

「30分以内」が72.9%と最も高く、次いで「45分以内」23.7%、「15分以内」と「60分以内」が1.7%であった。

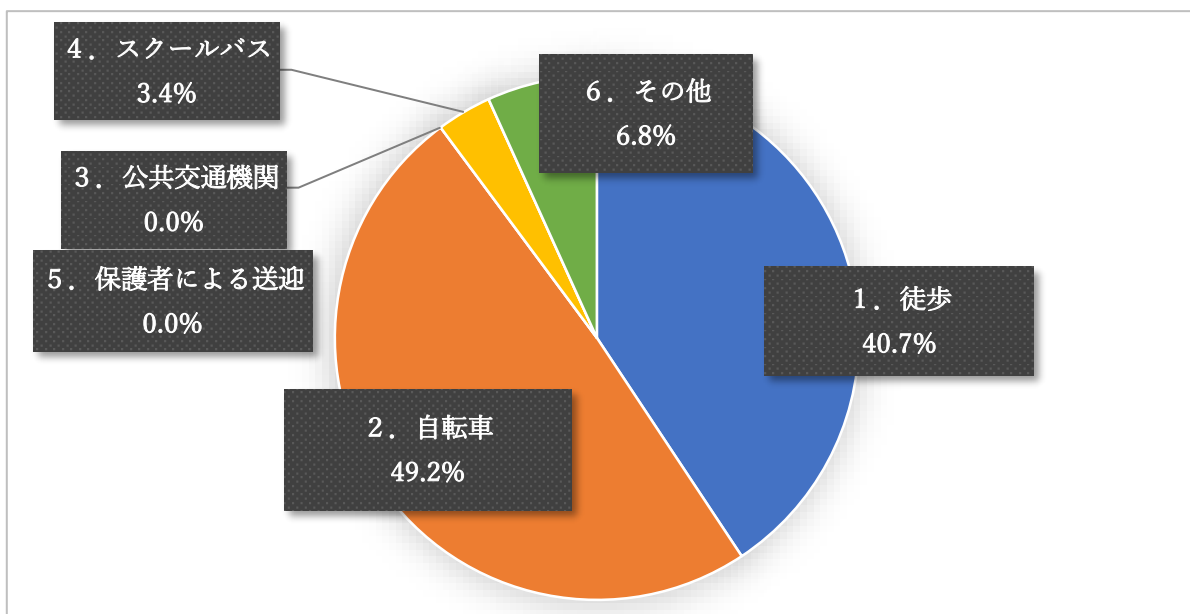
〈59件の回答〉



【問 13】中学生の望ましいと感じる通学方法について、1つ選択してください。

「自転車」が49.2%、「徒歩」が40.7%となっている。次いで「スクールバス」3.4%、「その他」6.8%で、「公共交通機関」や「保護者による送迎」という回答はなかった。「その他」では、「徒歩か自転車が望ましいが、遠いところや冬期はスクールバス等での対応が望ましい」という趣旨の回答が多かった。

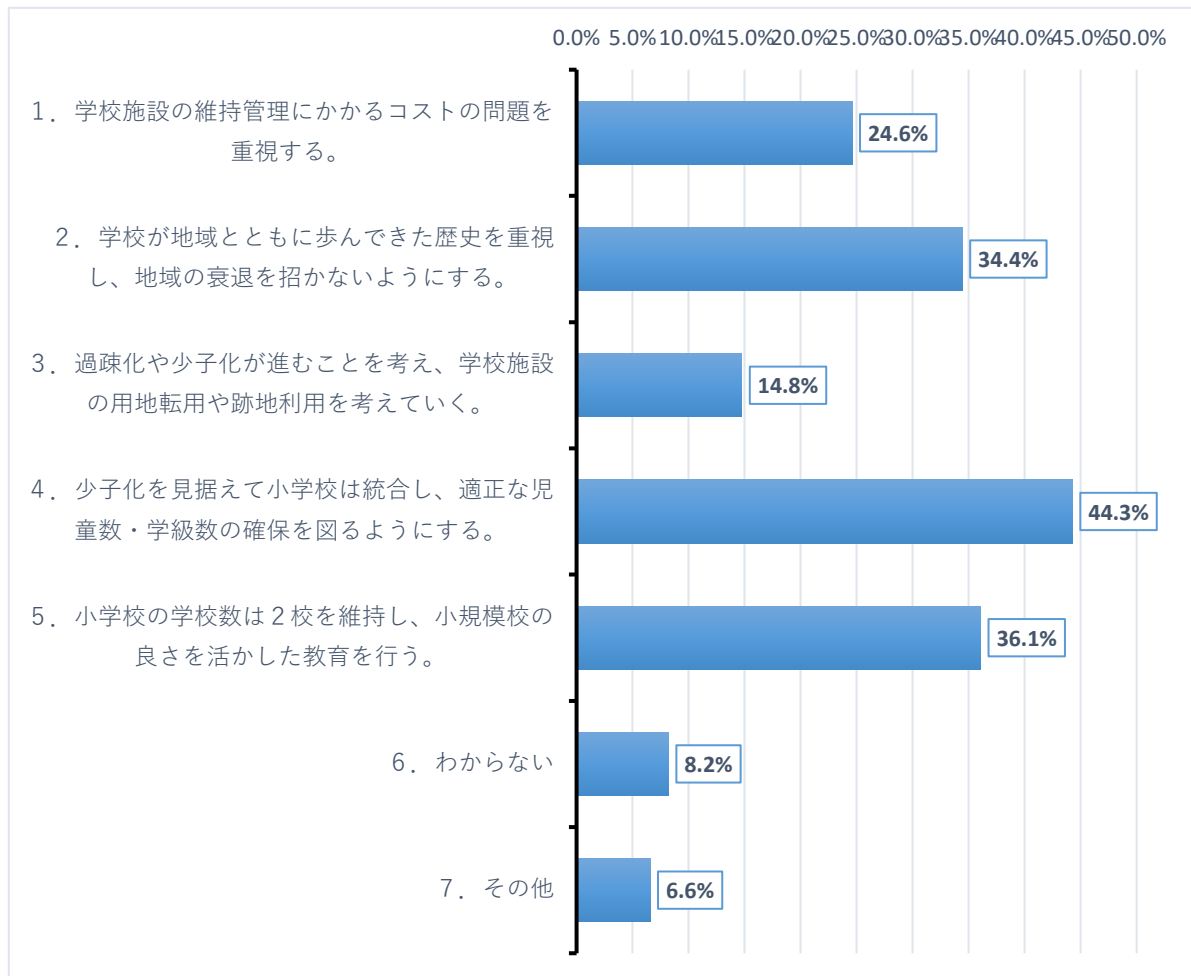
〈59件の回答〉



【問 14】 小学校の存続や統合を検討する上で、村としてどのような点を重視したら良いと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを2つ選択してください。

「少子化を見据えて小学校は統合し、適正な児童数・学級数の確保を図るようにする」が44.3%と最も多く、次いで「小学校の学校数は2校を維持し、小規模校の良さを活かした教育を行う」36.1%、「学校が地域とともに歩んできた歴史を重視し、地域の衰退を招かないようにする」34.4%、「学校施設の維持管理にかかるコストの問題を重視する」24.6%と続く。

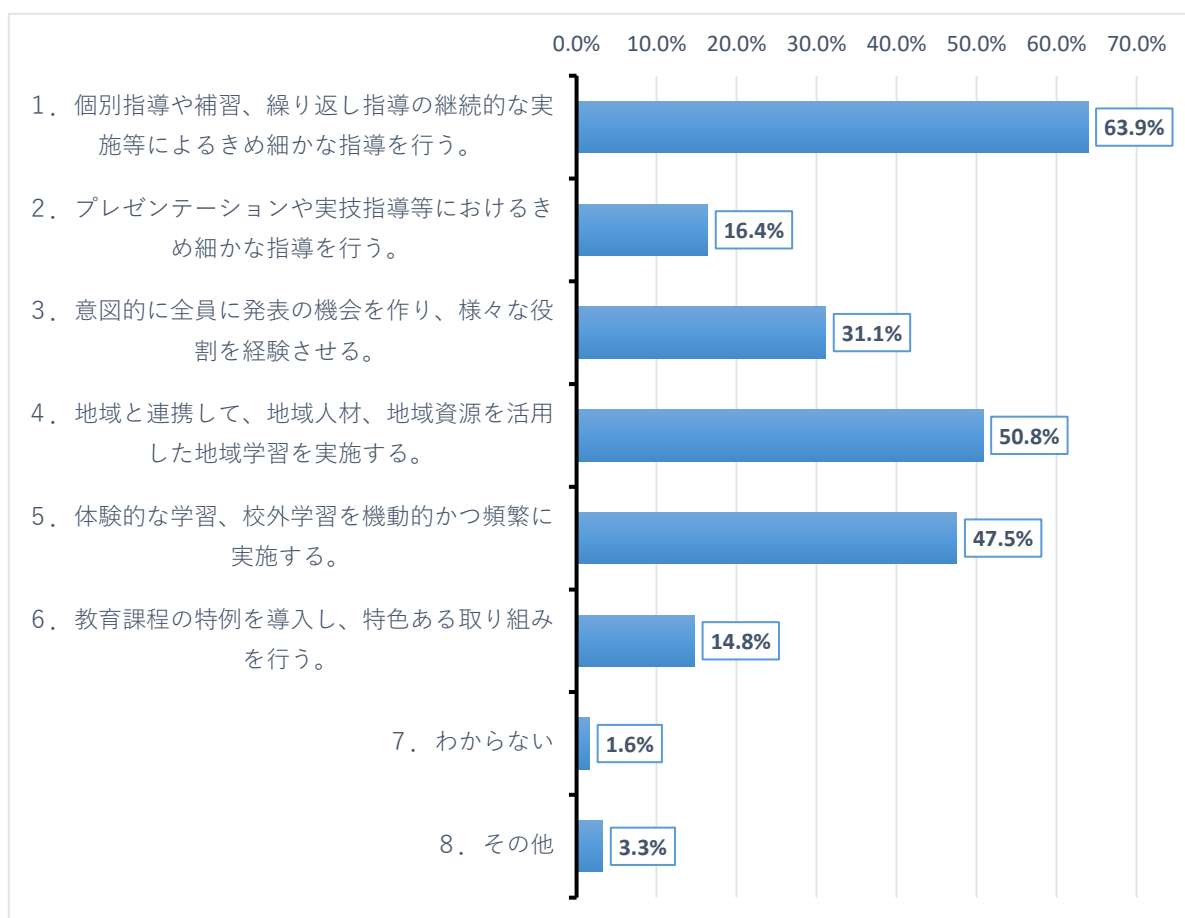
〈61件の回答〉



【問 15】白馬村の学校は3校とも、都市部に比べて少人数でクラス数が少なく、施設の規模が小さい学校です。このような学校規模が小さいことをメリットとして生かすために、村としてどのような点を重視したら良いと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを2つ選択してください。

「個別指導や補習、繰り返し指導の継続的な実施等によるきめ細かな指導を行う。」が63.9%と最も多く、次いで「地域と連携して、地域人材、地域資源を活用した地域学習を実施する。」50.8%、「体験的な学習、校外学習を機動的かつ頻繁に実施する。」47.5%、「意図的に全員に発表の機会を作り、様々な役割を経験させる。」31.1%と続く。

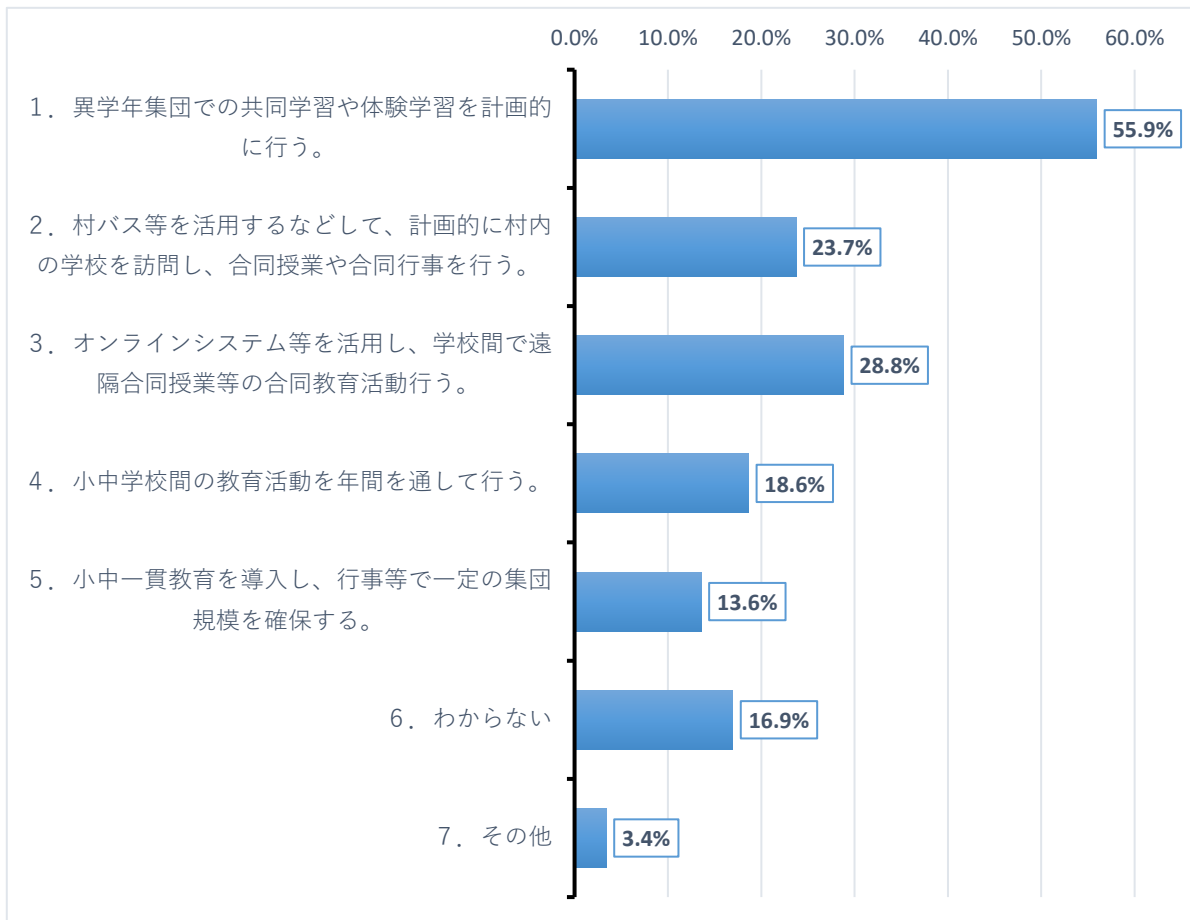
〈61件の回答〉



【問 16】 小さな村の学校規模が小さいことのデメリットを解消するために、取り組んだ方が良いと思うことについて、当てはまるものを選択してください。（3つまで選択可）

「異学年集団での共同学習や体験学習を計画的に行う。」が55.9%と最も多く、次いで「オンラインシステム等を活用し、学校間で遠隔合同授業等の合同教育活動を行う。」28.8%、「村バス等を活用するなどして、計画的に村内の学校を訪問し、合同授業や合同行事を行う。」23.7%と続く。

〈59件の回答〉



【問 17】 小学校は 2 校とも老朽化が進み、校舎の建て替えが必要です。新しい時代の学びを支える安全な・安心な教育環境の実現に向けて、学校施設に望むことがあればご記入ください。（自由記述）

〔防災機能〕

- ・ 神城地震を経験しているにもかかわらず、窓ガラスの飛散防止がなされていないことに驚きました。また、地滑りや土砂崩れも心配される立地なので、災害に強い施設が必要。
- ・ 白馬南小学校は、西側に崖錐の地形があり、防災時の避難場所としてはふさわしくないため、裏山のスキー場のことは別にして、移転したほうがよいと思います。
- ・ 防災拠点として、土砂災害や震災の心配のない場所に立地すること。
- ・ 少子化が進んでいるので個人的には統合していくのが現実的なのかなと思う。建て替えるならバリアフリーで防災機能の拠点になるような施設が良い。
- ・ 避難方向が一方ではない梯子などを使わない。

〔脱炭素化〕

- ・ 脱炭素化が推進され、最先端技術が導入された学校。
- ・ 高断熱化によるエネルギー削減、安全性確保、冬季の雪への対応などに配慮しながら、白馬ならではの学校施設づくりを目指したい。
- ・ 冬に温かい教室・校舎にしていきたい。
- ・ 太陽光発電システムの導入
- ・ 脱炭素化の推進 高断熱化、LED 照明、高効率空調等

〔他の公共施設との複合化・共有化・集約化〕

- ・ 図書館との複合化
- ・ 児童センター併設・公共施設との複合化（村の図書館など）
- ・ 麻績村のように、村の図書館と学校図書館を一緒にする。
- ・ 他の公共施設との複合化・共有化・集約化を図る。

〔ユニバーサルデザイン・バリアフリー化〕

- ・ ユニバーサルデザイン・バリアフリー化
- ・ バリアフリー化に関連してエレベーターを設置すること。

〔デザイン・景観〕

- ・ 安全で明るく、温かな雰囲気デザインにしてほしい。（木材の利用）手入れのしやすさ。
- ・ 指導のしやすさ、安全性を配慮した作り。（校舎が湾曲していると廊下の見通しが悪く、目が行き届かない。また、教室の机が綺麗に整列しなく、生徒がそわそわししながら生活している。）

〔教室・レイアウト〕

- ・ 奇をてらったデザインではなく、従来型の教室がよい。
- ・ 掲示物が容易にできるよう教室レイアウトしていただけるとよい。
- ・ 個別指導に対応できる教室の複数設置。
- ・ 音に敏感な子のために、防音や音楽室等の配置を考えた校舎。
- ・ アクティブに学べるフリー教室をたくさんつくる。
- ・ 集団では難しいが個別なら登校して学習できる児童生徒もいる。学びの場の確保として教室以

外にも生徒が安心して過ごせる部屋を十分確保。

- ・くつろぎスペース（空間）、多目的に使用できる教室。

[トイレ]

- ・水回りが使いにくい所が多いので、児童生徒が気持ちよく使える教室やトイレが欲しい。
- ・トイレや水道の数を十分確保する
- ・トイレをすべて個室
- ・全箇所自動水洗化、トイレ自動点灯消臭、

[ICT 環境]

- ・パワポなどを黒板に簡単に写せるような ICT 機器を組み込んだ黒板があるとよい。
- ・インターネット環境整備
- ・ICT 機器や環境の充実。

[施設・設備]

- ・遊具の充実、室内プール、更衣室（男女別教室の近くに）、収納戸棚。
- ・暖房機器一括点火消火管理、雑巾がけ不要材の廊下、棚設置ではなく収納箇所、

[その他]

- ・北小のジャンプ台は残っていてほしいと思う。
- ・外部の人（不審者等）が勝手に入れない施設。
- ・地域の方が訪れやすくすることを考慮して、公共施設を配置することは賛成。地域コミュニティの中核となる学校となることが必要。
- ・学校行事や通学で使用する大型バス（2台以上）が発着・停車しやすいこと

【問 18】最後に、学校の教育環境等に関して、ご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

〔人員配置・人材育成〕

- ・教員の業務が多忙であり、研究や指導などに時間が避けないと感じる。教員の役割や負荷分散ができるよう教職員の増員、支援員配置の充実化を要望したい。
- ・人的環境の向上を望みます。児童数の多い、少ないに関係なく、職員数は維持し、減らさないで欲しい。理由は、学校に対する要望等やこうして欲しい。ああして欲しいなどの保護者からの要望が多種多様化しているため。職員数が減ると、職員一人当たりの校務負担が大きくなるため。
- ・子供の人数が減っていく以上、小学校の統合には抗えないように思います。しかしながら、特別支援教育の充実、高学年の専科制、多様性に応じた教育等を実現するために、教員数はあまり減らさないようにしてほしいです。引き続き、村費教員を配置していただくようご配慮ください。
- ・支援員の先生方を長期間一校に固定せず、村内の学校間で異動しながら、適切な支援を行っていくのはいかがでしょうか。
- ・村として支援員を配置していただき、ありがたく思います。個別支援の必要なお子さんが少なくないので、教室や教職員（支援員）など、すべての子どもたちの学習（学校生活）が保障されるよう引き続きお願いしたいです。
- ・ALT の先生たちの給料が時給制というのはいかがなものでしょうか？小学校の 3・4 年生の外国語活動は ALT の先生が主導で行われる場面が多いです。1 時間の授業を行うために少なくとも 60 分以上の準備が必要です。今のところ、ALT の先生は授業時間以外は学校に勤務しないのが実情です。月給制にして、活動と労働に見合うだけの給料を支払うのが適切だと思われます。
- ・中学校現場における指導者としての地域人材の活用を、村としても進めていただきたい。

〔ICT 環境〕

- ・社会科見学に行く際は遠出になることが多くなりますが、導入されているクロムブックを活用して、遠方の様子を学んだり、交流していくことも一つの方法として取り入れていくのも良いかと思います。
- ・児童がクロムブックでも学校図書館を活用できるよう、学校図書館に蔵書管理システムを早急に導入し、調べ学習などで自ら調べよう、さがしてみようと思える環境の整備をする。「学校教育の中核」たる役割をさらに果たせるよう、かし出しや返却の管理が自らのクロムブックで記録として確認できるようにする。（在校年数分）学級閉鎖時でも子供が活用できる学校図書館のコンテンツの提供。視聴覚資料の整備と活用。現状の昭和時代の蔵書管理の方法では、事務的作業に膨大な時間を割かれ、GIGA スクール構想どころではない。
- ・ICT 機器を活用しやすくするための環境づくり。（今は各学級に 1 台電子黒板が必要です。）
- ・日頃より支えていただき感謝です。あえて言うなら人材確保と ICT に卓越した人材の派遣。
- ・ICT が進んでいる学校かと思いますが、校庭まで電波が届くと学習に活用できる。
- ・タブレット端末や ICT 環境の更新の循環を良くしていただきたいです。

〔施設・設備〕

- ・予算削減で充実した環境で学校生活を送れないことが多いが、少しでも子どもたちのために、生活しやすい環境を整えてあげたい。
- ・体育館（BG）が狭い。バドミントンの支柱をはめ込む方式（器具）に変えてほしい。
- ・校庭の水はけが悪い。草が生えやすい。
- ・駐輪場がもっとあるとよい。（自転車通が増えればよいと思う）
- ・教室後ろのロッカーにもう少し高さがあると生徒も物を収納しやすい。
- ・校舎は丁寧に使われていてきれいさが保たれている。今年度、トイレを洋式に変更していただきありがとうございます。
- ・中学校独自の体育館があると、活動がしやすい。
- ・冷房施設は導入して正解だった。水回りの特にトイレの清潔が必要と思う。

[存続・統合・将来的なビジョン]

- ・再編等、今後の学校のあり方に関しては、観光地としての今後の発展の可能性や、行政の目指す村づくりと関連させながら、地域の方のご意見を大切に、段階を踏んで慎重に進めてほしい。
- ・小学校2校、それぞれの特色を生かしながら存続していければいいのではないかと思います。
- ・学校が存在することが地域に活気を与えると思います。地域と児童とがつながることが人を育てるのではないのでしょうか。小学校の存続・統合にあたっては、地域の方々の様々な意見に耳を傾けて進めていただけたらと思います。
- ・白馬村の小中学校については可能な限り現状を維持していくべき。ただし、少子化の影響は免れない現状から、小学校2校については、問15にあるような方法を順次取り入れていくことも考えていかなければならない。資料のR10年度までの児童数であれば、両校とも1学級プラス α の規模で存続は可能だと思う。（複式学級になることが予見されるころまでは統合は考えなくてもよいのでは？）2校存続となると、両校の校舎の老朽化に伴い、当然教育予算も現状以上に確保しなければならなくなってくるが、在籍児童・生徒数が減ったから、若しくは財政面で厳しいから学校を統合するといった方策によらず、人材育成への先行投資として、望ましい、それぞれの地域に根ざした教育環境を可能な限り整えていくことが責務だと感じる。
- ・社会に開かれた学校を目指して総合的に検討していくことが大切。教職員、地域住民の意識改革が進むような白馬村独自の学校づくりのビジョンに期待したい。教育課程編成を含めて大胆なアイデアで学校改革を進める気があれば小学校1校への統合も考えたい。今までと同じ学校であることを望むなら、統合を進めることには反対。各学校の伝統、地域の存続を考えて2校体制でいくべきだと考える。予算や児童数のことでマイナス面を見て統合をしても学校の魅力は高まらない。魅力ある学校づくりとなる契機となる統合であってほしい。小中一貫にすることについても検討は必要だと思うが、大胆な見方、考え方の学校づくりの構想がなければ形だけを整えても意味をもたないので、結局は白馬村独自の学校づくりビジョンが必要と考える。
- ・特別支援学級在籍児童の増加に対応した環境整備が必要であるとともに、村全体としてインクルーシブ教育をどう進めるか、方向を検討する必要があると思う。

[その他]

- ・教育環境によって白馬村の子どもたちが不利益を被ることがないようにしていただきたいと思

う。

- 白馬の特色を活かした活動が出来ていると感じていますし、児童自身も白馬の特色を理解し、大切にしていこうとする気持ちが育っているように感じます。
- 教育長をはじめ教育委員会の職員はもっと学校に足を運んだ方がいいと思います。以前いた学校では、教育長、教育次長に毎週学校で会うことができました。顔を合わせて伝えたいことを伝えることができました。白馬村の教育委員会は学校教育に関心がないとさえ思えてきます。
- 日頃より手厚いサポートをしていただいています。大変感謝いたします。
- 生徒数が多かった昔と違い今は手厚い指導や教育ができていると思います。
- いつもありがとうございます。今後とも3校・教委の皆さん共に共有を図り連携して進めていきたいです。よろしくお願いします。